

令和7年度 研究推進計画

東温市立北吉井小学校

1 教育目標

元気で 一生懸命な やさしい 北吉井っ子の育成

2 研究主題

問いを持ち、「なかま」と学びを深める児童の育成
—ふるさとと共に学ぶ学習活動を通して—

3 主題設定の理由

VUCAの時代を迎え、子供たちの教育環境を取り巻く社会状況は目まぐるしく変化している。学校教育においては、予測困難な時代における社会の創り手を育成していくため、その素地となる主体性や課題設定・解決能力、論理的思考力、表現力を育て高めていく教育、そして、学校や地域とのつながりの中で、ウェルビーイングの向上を図りながら、協働性、利他性、多様性への理解、社会貢献意識、自己肯定感等を一体的に育む教育が求められている。

本校は、学校の教育目標「元気で 一生懸命な やさしい 北吉井っ子の育成」を掲げ、自律・勤勉・協力を重点目標に、「生きる力」の育成を目指し教育活動を推進している。昨年度より、本研究主題のもと、問題への気付きや課題設定・解決能力の育成に視点を当て、児童自らが「問い」への気付きを持ち、課題解決に結びつけていく主体性を育む授業づくりを行ってきた。また、多様な「なかま」との協働的な学びの中で、自らの考えを広げ深めていく対話的な学びのある学習を展開してきた。さらに、「ふるさとを愛し、誰もが明るく元気に過ごし続ける社会を創る力 幸せや生きがいを感じながら生きる力」を地域との共有理念に掲げ、生活科・総合的な学習の時間を柱とした課題解決型の地域学習を展開してきた。その結果、児童から生まれた「問い（ずれ）」を生かした問い掛けの学習課題の提示により、児童の課題解決への意欲化を図る授業づくりが推進された。また「いながらタイム」が児童の学びの在り方として定着し、対話の中で理解を深めてきた。さらに、地域人材の活用により地域への関心や愛着が高まるとともに、課題解決型学習を通して、地域貢献意識が高まるという結果が得られた。しかし、意識の低い児童も依然としており、その成果はまだ十分とは言えず、各研究内容において課題が散見された。

そこで、今年度は、昨年度の研究主題「問いを持ち、『なかま』と学びを深める児童の育成—ふるさとと共に学ぶ学習活動を通して—」を踏襲し、さらに研究を深めていくこととする。児童が主体的に学びに向かうための教師の働き掛けや、多様な他者との対話の位置付け、また、児童が自ら問いを持ち主体的に課題を捉え、各教科「見方・考え方」を働かせながら、深い学びにつなげていく学習過程の流れを一体的に捉え、単元構成の在り方について研究を深めていくことを通して、研究主題に迫りたいと考える。

さらに、ふるさとを題材とした授業を工夫し、「自分たちには、ふるさとをより良く変える力がある」ことを実感できる体験を重ねさせていくことで、地域との共有理念である「誰もが明るく元気に過ごし続ける社会を創る力、幸せや生きがいを感じながら生きる力」を高めていきたいと考える。

4 研究の目標

主体的・対話的で深い学びに向かうための一体的な指導の在り方や、地域人材・教材の有効的な活用の工夫を通して、自ら「問い」をもち、多様な「なかま」との対話の中自分の考えを広げ深めていく児童を育てる。

5 研究の仮説

- 身近な生活や社会とのつながりを実感させながら、自ら「問い」に気付き、課題解決へと向かう指導の在り方を工夫することで、主体的に学習に取り組もうとする児童が育つであろう。
- 様々な「なかま」と、互いの考えを聴き合い、練り合う対話的な活動を充実させたり、地域人材・教材を効果的に取り入れた課題解決型学習を展開したりすることで、自らの考えを深め、実生活に学びを生かそうとする児童が育つであろう。

6 研究の内容

(1) 授業研究部

- 自ら問いを見付け追究する主体的な学びに向けた指導法の研究
- 自己の考えを広げ深める対話的な学びの場の工夫
- 深い学びへとつなげる単元構成の工夫

(2) 地域人材・教材活用推進部会

- 学習のニーズに応じた地域人材・教材の発掘と効果的な活用
- 地域と連携・協働した授業の推進
- 学びを可視化したカリキュラム・デザイン

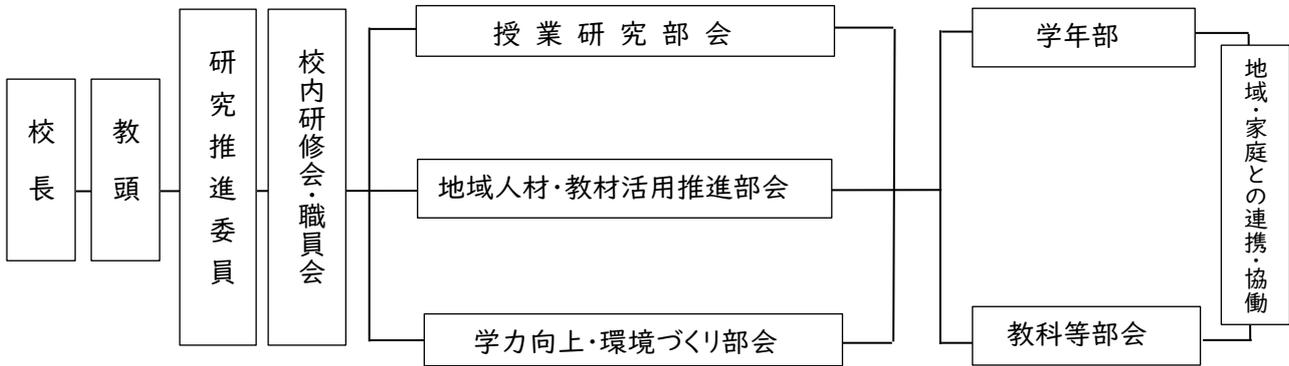
(3) 学力向上・環境づくり部

- 基礎・基本の定着に向けた学習環境づくり（家庭学習・ノート指導・構造的な板書等）
- ICTの有効活用による個の学びの保障及び充実（EILS等の有効活用の推進）
- 児童の学びの自覚を促す環境づくり（学びの足跡）

7 部員構成(○各部会の長)

| 部会 | 1年部 | 2年部 | 3年部 | 4年部 | 5年部 | 6年部 | さくら |
|-----------------|-------------|----------|-------------|-----------|--------------|----------|-------------|
| 授業研究 | 亀田 渡部(好) | 倉田 山本 | 兵頭 白鳥 | 菅 | ○伊藤 大西(翔) | 藤田 西尾 | 南方 川原 |
| 地域人材・ 教材活用推進 | 橋崎 | 菊池 | 羽藤 小川 | ○宮岡 和田 | 白瀉 安原 | 船田 掛水 | 小野寺 中村 |
| 学力向上・ 環境づくり | ○竹田 相原 | 岡部 井伊 | 渡部(正) 松岡 | 橋本 古茂田 | 藤澤 大西(妙) | 越智 | 塩見 田中(耕) |

8 研究組織



9 授業構想図

